

自分を好きになる

発行日 平成31年 2月15日

◎1月29日 第4回参観日 校長講話より

1年間のご協力に感謝

本日は、平成30年度の最終PTA参観日にご来校いただき、ありがとうございます。2学年では立春式で自身の座右の銘を発表する姿、3年1組の性教育の授業では出産時の苦労についてのお母さんからの手紙を読み、自分の生き方を見直す姿がありました。生徒一人一人が着実に成長していることを実感しました。この1年間のご協力に対しこの場をお借りして感謝の気持ちを述べさせていただきます。



◇坂城中学校本年度の取組（子どもの成長の姿）

本校では、本年度も「わかった喜び、できた喜び、認められた喜びを味わい自分を好きになる学校」をめざして教育活動を行い、学校教育目標にある「自主・友愛・剛健」を自ら求めて追求する生徒の育成をめざして取り組んでまいりました。

○自主（授業、学力）

「自主」にかかわって、学校では、生徒一人一人にわかった喜び、できた喜びを味あわせるために、「わかる授業」づくりに努めてきました。本年度は町内全小学校でも東京大学大学院の市川先生をお招きして、「足並みをそろえ、小中一貫、オール坂城で生徒の学力向上に努めてまいりました。

学習状況調査での特徴的なことは、地域行事に参加する項目では全国比を大きく上回り、地域の中で育っていることがわかります。また、最後までやり遂げてうれしかったことがある、失敗を恐れず挑戦する、など自尊感情が育っています。

また、昨年から実施している毎週水曜日の放課後学習も、協力いただける地域の企業も10社に倍増し、教員OBの方々とともに総勢26名の講師の先生に教えていただいています。保護者の方からの要望もあり、今年は対象を全校生徒に拡大し、67名の希望者が学習しています。一番うれしいのは、毎回、生徒が本気で学習に取り組んでくれていることです。

○友愛（生徒会活動）

「友愛」にかかわっては、ここにある「ともに」を目標に自治的な生徒会活動に取り組み、大峰祭でも同様のスローガンのもと、全校の絆が深まった生徒会行事となりました。

今年の生徒会は全校の場でも自分の考えを発表できる雰囲気を作り上げてくれました。秋の人権教育月間では、人から恩を受けたら他の人に送っていかうとするペイフォワードに取り組み、全校討論会では、活発な意見交換が行われました。学校評価の結果を見ましても、毎日楽しく学校生活を送っている生徒が大多数で、授業、部活、友達との学校生活が充実していることがわかります。今後も全員が楽し

く学校生活を送り、自分を好きになれるように一人一人に心を配り、充実した学校生活ができるように取り組んでまいります。

○剛健（部活動）

「剛健」にかかわっては、部活動での活躍が多く見られました。夏の大会では、陸上幅跳びで全国出場、女子剣道は北信越大会出場、また、剣道男子や水泳が県大会に出場しました。

文科系では、この見事なステージバックを制作してくれた美術班や技術班に加え、今年は調理班が発足し、お弁当コンテストの県大会で賞をいただくことができました。

1・2年生に引き継いでからは、女子剣道が県優勝し、男子とともに全国選抜大会に長野県代表として姫路の大会に出場しました。また、男子バレー部や男女卓球では北信の代表として県大会に駒を進め、他の部活も更埴大会では女子バレー、卓球、男子テニスが優勝するなど、全ての部活で北信大会に出場しました。部活動を通して、心身ともにたくましく成長することができました。昨日の男子バレーの県大会では県3位となり、北信越大会への出場を決めました。



今年は、壮行会に保護者の方にも参加していただき、部活・地域クラブ分け隔てなく、全校で応援するようにしました。部活は生徒と顧問、そして保護者の方々の支えがあつてこそ成り立つものです。今後も学校の部活動だけでなく地域クラブと共に生徒を指導する体制を構築していくことが必要であると考えています。

○家庭の協力に感謝（家庭教育・PTA 活動）

これは、学校職員だけで為し得たものではありません。今年も「自分を好きになるコラボレーションプラン」をお配りし、学校と家庭が共通理解のもと学校教育と家庭教育が充実された成果だと思っています。特に今年は「SNS 被害から子供を守る PTA 宣言」を採択いただき、PTA 講演会でも南沢さんを講師に SNS 被害防止について考える機会となりました。

PTA は学校の下請けではありません。学校では教師が子供を支え、家庭では保護者が子どもを支え、PTA は保護者と教師が協力して学校や子供を支える、保護者の方が主体の組織です。この体制をこれからも大切にして子ども達のため、これからもご支援よろしく願いいたします。

◇来年度に向けて

○保護者の負担軽減・集金方法改定（口座振替へ）

昨年は、地区割を見直し、地区役員の負担を軽減するとともに、PTA 会費を 2400 円から 2000 円に 400 円減額しました。また、今年は例年夏に行っていた 2 学年の PTA 作業も取りやめ、保護者の方々の負担も軽減する取り組みをしていただきました。年々進む少子化への対応も含め、将来を見通した、PTA 活動の見直しに取り組んでいただけたらと思います。

さらに、保護者の皆様のアンケート結果をもとに、来年の新生児から、口座振替とすることにしました。給食費は今まで通り町の口座へ、旅行費は旅行業者の口座へ入金していただき、学校で必要な学年費は学校口座へ入金することにより、子供や学校が現金を扱うことがなくなり、紛失等のリスクがなくなります。ご理解、ご協力をお願いします。

○学級替え

今年の3年生は、昨年、年度途中で転入生があり、県の学級編成基準の人数を上回ったことから3年進級時、3学級から4学級にクラス替えとなりました。また、現2年生は今年度の途中、転出があったため、県の学級編成基準の人数を下回りましたので3年進級時4学級にクラス替えとなります。学級編成基準は法令で決められていますので、致し方ないことですが、初めての毎年のクラス替え、ご心配の点もあろうかと思います。しかし、毎年クラス替えをした3年生にアンケートをとったところ、実に8割の生徒が毎年のクラス替えをプラスに受け止めており、安心したところです。1・2年生徒のアンケート結果を踏まえ、現2年生のクラス替え以降も毎年クラス替えをしていくこととしましたが、不安に思っている生徒の心情に寄り添い、心安まる学級作りに力を注いで参ります。なお、もし仮に今後2年生に転入生があり140名を超えた場合、5学級編成とする予定です。

◇終わりに

今までの保護者の皆様のご理解・ご協力により、県下に誇れる学校になってきていると自負しております。今までのご理解・ご協力まことにありがとうございました。

いつの時代でも、子どもの成長のためには、学校と家庭が同じ方向を向き、両輪となって子供を育てていくことが大切です。

来年は、今年以上に学校と家庭、地域が協力して、坂中の子ども達を、そして坂中を支え、発展させていきたいと願っています。今後ともよろしくお願いします。

◇小・中学生総合補償制度のご案内

最後に、小・中学生総合補償制度を紹介します。この補償は長野県PTA連合会で薦めている生徒のための保険です。怪我をした、入院した時は、もちろんですが、なによりも友達のものを壊した、自転車でお年寄りに怪我を負わせたときにきく保険です。今、自転車で人に怪我を負わせて9千万円の損害賠償が確定した事例もあります。また、本校の教室の窓ガラスはドイツ製で1枚8万円からしますが、故意に破損した場合、町からの修繕費ではまかなえませんので、ご家庭に負担していただいています。体育の時間に友達のメガネを壊してしまったときも、怪我ならスポーツ安全保険の対象となりますが、物損は対象となりません。そんな時、この保険に加入していると補償されます。保険料は年間3千円で、個人賠償責任補償は一億円です。故意でなくても、いつ何があるかわからない時代ですので、是非加入いただければ安心かと思います。明日には生徒を通じて配布しますのでご検討よろしくお願いします。

◎授業参観・校長講話・学年学級PTAへのご参加ありがとうございました。

参加者数及び全家庭数に占める割合 出席名簿への○の数から算出してあります。

参観1～3時	授業参観4時	校長講話	学年PTA	学級PTA
34人(8.8%)	235人(60.9%)	195人(50.5%)	229人(59.3%)	215人(55.7%)

多くの皆さまのご参加ありがとうございました。今年度最後の参観日は、より多くの授業を見ていただきたいと願って、一日公開とさせていただきました。30年度も残すところわずかになりましたが、「チーム坂中」の名の通り、生徒たちのために職員一同力を合わせて、ともに高みを目指して取り組んでいきます。今後とも、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

◎ 2 学年 宿泊学習 旅行社の方のアドバイスをもとに、タクシー見学コースも決定？



多くの見学地から精選し、無駄のないコースになるよう、検討しました。一方通行とか、昼間に渋滞する道路だとか、営業時間、定休日など、現地に関わるアドバイスもいただきながら、自分たちの班のベストコースを作り上げます。行きたいところ、食べたいものはたくさんあり、班員によって異なります。お互いに譲りつつも、全員の希望を叶えられる素敵なコースを作り上げましょう。

◎ 1 学年 総合的な学習「坂城学」 ～坂城町を知ろう～

何気なく住んでいる坂城町。みんなが当たり前前に感じていることが、他の市町村にとって当たり前でないこともあります。知っているようで知らない自分の町を、まず知ることが大切です。8つのコースから自分の興味、関心の高いものを選択し、学習しました。

テクノ坂城駅もあるように、会社や工場も多く、ねずみ大根を代表とする特産品、鉄の展示館などの施設もたくさんあります。自分たちの誇りうる町を再確認できたのではないのでしょうか。

